

令和7年度 敬老メッセージ

長年にわたり、地域の発展に貢献してこられた皆様が、本年もお元気で敬老の日をお迎えになられましたことを、心からお慶び申し上げます。

さて本市では、健康と暮らしを守りながら、全ての人が健康で豊かに暮らせるまちの実現を目指しています。

2025年問題とも呼ばれた団塊の世代が75歳以上となり国民の3人に1人が高齢者となる令和7年を迎え、本市の高齢化率は、令和7年6月末時点で37.34%となりました。

今後は2040年に向け中長期的な視点で、医療・介護・地域が一体となって、地域共生社会の実現・地域包括ケアの深化を目指す必要があります。

引き続き、この敬老行事はもとより、シルバーリハビリ体操やふれあいサロン活動など、住民主体の集いの場づくり等を行い、住み慣れた地域で元気でいきいきと安心して暮らし続けることができるよう、皆様と一緒に進めていきたいと思います。

どうか皆様におかれましても、これまで培ってこられた知恵と経験を活かし、大切な地域の絆を、世代を超え継いでいただきたいと思います。

そして、これからも健康には十分ご留意いただき、いつまでもお元気で心豊かな人生をお過ごしください。

敬老の日をめでたく迎えられた皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

令和7年9月

尾道市長

平谷祐宏